

議会だより

UIRESHINO

うれしの

No.32

平成26年1月15日発行

12月議会の  
ニュースのとびら



元気にもちつきをする子どもたち（旧下村家住宅）

介護ボランティア制度を視察 委員会レポート	議案の賛否どうなった	みゆき球技場値上げ	補正予算どう使う
P7	P5	P4	P2

発行 = 嬉野市議会 編集 = 議会広報編集特別委員会

〒849 1492 佐賀県嬉野市塩田町大字馬場下甲1769 TEL 0954(66)9127 FAX 0954(66)2887

# 一般会計総額で159億9193万円に

## 繰越金を基金に積立

観光交流の活性化や  
結婚支援事業などに

一般会計  
5億5299万円を補正

平成25年第4回嬉野市議会定例会は、12月2日から12月13日までの12日間の日程で開催された。提出された議案のうち、9件は消費税法等の一部改正に伴う条例改正で、併せて、みゆき球技場の施設改修に伴う使用料の改定を行うために一部改正を行うもの。建設工事請負変更契約の締結1件は、塩田中学校建築主体工事設計の一部変更により契約変更を行うものである。

一般会計補正予算（第6号）は、歳入歳出総額

会計名	補正額	補正後の総額	
一般会計	5億5299万円	159億9119万円	
特別会計	国民健康保険	5675万円	45億15万円
	後期高齢者医療	605万円	3億2894万円
	農業集落排水	123万円	3億1561万円
	公共下水道事業	46万円	3億4639万円
水道	収益的収入	0	6億300万円
	収益的支出	246万円	6億4581万円

に5億5299万円を追加し、補正後の予算総額を159億9119万円とするもので、当初予算比5・5%増、前年同期比9・8%増となる。基金積立金として、前年度決算剰余金の2分の1相当額の2億7千万円を財政調整基金へ、市債償還

が一般質問を行い、執行部に対し鋭い質問や将来を見据えた政策提案が活発に展開された。（一般会計問答書を6ページに掲載）

の財源として1億円を減債基金として積立てるなどの提案があり、特別会計補正予算6件と水道事業会計補正予算1件の合計18件の全てを可決し、12月13日閉会した。（賛否表は5ページ参照）

今議会では11名の議員

Q 基金って何だ

基金とは、地方公共団体が条例の定めるところにより、特定の目的のために、財産を維持し資金を積み立て、または定額の資金を運用するために設ける財産である。

基金の種類

年度間の財源調整のため余剰財源が生じた時、翌年度以降における財政状況を考慮して積み立てる財政調整基金や市債など借金の返済のために積み立てる減債基金などがある。

この他に特定の目的のために財産を維持し積み立てる学校建設基金や公共施設建設基金がある。また、一定額の財産を運用する土地開発基金などもある。



整備される百年桜周辺

観光施設整備  
事業で

572万円

**問** なぜ、百年桜周辺遊歩道整備を行うのか。  
**答** 桜の写真を撮るために民地の茶畑に許可なく入ったり、桜の枝が折られる等の被害が出ているので、桜の木の周りに遊歩道を設置するものだ。  
**問** 用地はどうするのか。  
**答** 用地は地元地区が借り受けて、市が遊歩道として整備する。  
**問** 簡易足湯購入後の活用はどうするのか。  
**答** ソフトバンクホークスのオープン戦やサガンの鳥栖での嬉野デー、桜マラソン開催時等、市外でのイベントで嬉野温泉を観光PRするために、2台購入する予定である。  
**問** どのような機能なのか。  
**答** 2〜4人掛けでろ過・減菌装置があり、ヒーターとジェットノズルが付いている。  
**問** 持ち運びに苦労するのではないか。

**答** 軽トラックで運び、お湯はポリタンク7〜8本で済む。

**問** 九州オルレ嬉野コース整備事業の内容は。  
**答** 現在、九州に8カ所あり、今回、嬉野を含め4カ所が新たに認定されたのでコース整備を行う。

**問** どれ位の誘客を見込んでいるのか。  
**答** 武雄市の実績では、韓国人2800人で、それに加えて日本人も2500人が訪れている。宿泊を含め、同じ位を見込んでいる。

大野原小・中学校  
空調整備に

1300万円

**問** 市内の小中学校にエアコンを設置した時、大野原小・中に整備しなかった理由は。  
**答** 大野原小・中は高地にあり、平地より2〜3度平均気温が低いため様子を見ていた。  
**問** どうして今回整備するのか。  
**答** 今年の夏は我慢でき

ない程の暑さで、地元からの要望があったからだ。

自治公民館の洋式  
トイレ設置事業で

80万円

**問** 事業の内容はどうか。  
**答** 27年度までの県の補助事業で、洋式トイレ化の工事に一定額の助成を行うものである。  
**問** この事業の目的は。  
**答** 多くの人がよく利用する市の施設や自治公民館に洋式トイレを増やして、身近なところからユニバーサルデザインの推進を図るものだ。  
**問** 民間施設の適用は。

**答** 条件はあるが、県からの直接補助となる。

結婚支援事業に

29万円

**問** どのような企画か。  
**答** 未婚の男女に出会いの場を提供するため、当市は「恋人の聖地巡りバスツアー」を企画し、県の補助事業に採択された。  
**問** 実施予定と内容は。  
**答** 2月16日を予定している。男女各16人で北部九州にある恋人の聖地2カ所をバスで巡り、ロマンチックなロケーションの中で出会いや交流を創出する。

その他の主な補正予算

項目	金額
障がい者自立支援給付金	4859万円
厚生医療給付金	1048万円
重度心身障害者医療費等助成事業	900万円
子ども・子育て支援制度電算化事業	288万円
放課後児童健全育成事業	36万円
子ども及び小中学生の医療費助成	880万円
生活保護・医療費扶助	7260万円
各種がん検診	149万円
さかの強い園芸農業確立対策事業	2151万円
総合運動公園(球技場フェンス・芝管理機)	900万円

# みゆき球技場の使用料を改定

今議会に、消費税法等の一部改正に伴う9件の条例改正と併せて、みゆき球技場の施設改修に伴う使用料改正が提案され、慎重審議の結果、全てを可決した。

嬉野市行政財産使用料  
条例の一部改正

嬉野市公園条例の一部  
改正

嬉野市廃棄物の処理及び  
清掃並びに浄化槽に  
関する条例の一部改正

嬉野市下水道条例の一  
部改正

嬉野市都市公園条例の  
一部改正

嬉野市農業集落排水処  
理施設条例の一部改正

嬉野市道路専用条例  
の一部改正

嬉野市水道事業給水条  
例の一部改正

嬉野市飲料水供給施設  
給水条例の一部改正



人工芝に整備された みゆき球技場

## みゆき球技場の使用料改定(1時間当たり)

区分	使用料(改定前)	
	改定前	改定後
高校生以下	300円	500円
一般・大学生他	600円	1,000円

### みゆき球技場 改定の質疑

- 問** みゆき球技場の整備状況は。
- 答** 全面人工芝に張り替えた。
- 問** 使用料金設定の基準は何か。
- 答** 消費税率の改定とラニングコスト等を考慮して決定した。
- 問** 周辺市町と比較して低くないか。
- 答** 周辺市町の料金も参考にし、今後の運営面も考慮し決定した。

### 請願

嬉野市議会議員の定数削減について  
請願者 オンブズマン嬉野  
代表 山田伊佐男  
紹介議員 平野昭義

**審査結果** 継続審査  
広く市民からの意見を聞く必要があるため、早急に回答を出すのは、時期的にかなり難しい。  
今後の課題として継続審査が妥当である。



補助金の増額の要望がでた商工会事務所

陳情	
陳情の要旨	陳情書
母〔朱春菊〕が中国で不法に逮捕されている件に関する要望	岐阜県関市 西村 麗子
補助金増額陳情書	嬉野市商工会 会長 小原 健史
嬉野市議会議員の定数削減について	オンブズマン嬉野 代表 山田伊佐男
補助金増額に関する要望書	嬉野市シルバー人材センター 理事長 毛利 宏之
地球社会建設決議に関する陳情書	横浜市 荒木 實
玄海原子力発電所稼働反対要望書 郷土を守るために	東京都 川井 満
市町補助金に関する要望書	鹿島藤津地区医師会立看護高等専修学校 校長 太田 春彦
谷所地区・吉田地区間の連絡道路改良に関する陳情	谷所大区長・谷所振興会 会長 福市喜久春 他9名 鹿島嬉野森林組合 組合長 宮崎 繁則
全国茶生産青年の集い、九州茶業青年大会参加に対する支援について	嬉野市茶業青年会 会長 永尾 裕也

嬉野市議会はこれまで積極的に議会改革に取り組んできた。

そのような中、昨年度から各常任委員会（総務企画・文教厚生・産業建設）で決算時の課題点を出し合い、さらには実態調査や勉強会を重ねて議論を交わし、議会としてそれぞれの案件を政策提言として取りまとめ執行部に申し入れている。

これからの議会は執行部提案に対し審議・採決するだけでなく、議会自らも積極的に提案していくことが求められている中で今後とも政策討論会の充実を図っていききたい。

～ペットボトル事業は廃止を～

事業についてはPR効果に対し疑問を呈するものであり採算性についても大きな不安が残る。水道事業が企業会計として独立している中、赤字分が水道料金に転嫁される事態は避けなければならない。よって、事業の廃止を提言する。

～嬉野市指定管理者選定委員会への提言～  
付属機関としての機能については、適正な例規の制定・改廃、現行諸規定の整備を行いチェック体制の充実を図ること。

嬉野例規集の諸規定が適正な規定がなされているか、見直し、洗い出しを行う体制を整えること。

# 執行部に政策提言 議会改革の積極的な取り組みで

## 建設工事請負変更契約の締結について

平成24年第3回嬉野市議会臨時会において議決を経た平成24年度嬉野市立塩田中学校建築主体工事請負契約の一部を変更するための議案

当初請負金額（税込）  
13億168万円  
今回変更請負額（税込）  
1億8489万円  
変更後請負金額（税込）  
14億8658万円

変更理由

- ① 造作家具等の追加  
下駄箱、ロッカー、整理棚、実験台、本棚等
- ② 体育器具・舞台機構 設備等の追加
- ③ 外部メンテナンス通路手すり・連絡通路建具等の追加
- ④ 外部諸室  
体育館外部階段下グラウンド側の外部便所
- ⑤ 撤去工事等の追加  
旧グラウンド

# 議案の賛否 どう判断

賛 否 表

は賛成 は反対

議案番号	議案名	番号		結果																	
		結果	表決数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
				辻浩一	山口忠孝	田中平一郎	山下芳郎	山口政人	小田寛之	大島恒典	梶原睦也	園田浩之	副島孝裕	田中政司	織田菊男	神近勝彦	田口好秋	西村信夫	平野昭義	山口要	
議案第101号	行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	可決	17:0																		
議案第103号	嬉野市都市公園条例の一部を改正する条例について	可決	16:1																		
議案第104号	嬉野市公園条例の一部を改正する条例について	可決	17:0																		
議案第105号	下水道条例の一部を改正する条例について	可決	17:0																		
議案第106号	農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例について	可決	17:0																		
議案第108号	水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決	17:0																		
議案第110号	建設工事請負変更再契約の締結について	可決	15:2																		
議案第111号	平成25年度嬉野市一般会計補正予算（第6号）	可決	17:0																		

# 一般質問

今回は最後の議会なので質問通告のみ掲載します



**平野昭義 議員**

- ① 合併から満8年！庁舎内外におけるコンプライアンスについて
  - ② 地域づくり・結婚支援課の今後の取り組みについて
  - ③ 社会文化会館と伝建地区等との連携について
- 未解決問題の進捗状況と課題について



**山下芳郎 議員**

- ① 市政の成果について



**西村信夫 議員**

- ① 25年産水稲トビイロウンカ被害について
- ② 「消費税8%」市政への影響について
- ③ 肺炎ウイルス無料検査について



**副島孝裕 議員**

- ① 企業誘致について
- ② 嬉野温泉源泉集中管理整備事業について
- ③ 総合計画後期基本計画策定業務について



**辻浩一 議員**

- ① 今後の産業振興について
- ② 防災対策について
- ③ 公共施設の再編について



**山口忠孝 議員**

- ① 花のあるまちづくりについて
- ② 嬉野インターの駐車場について
- ③ 最近の教育問題や、教育や学校のこれからについて



**梶原睦也 議員**

- ① 街づくりについて
- ② 医療・介護について
- ③ 学校教育について



**神近勝彦 議員**

- ① 給食センターの運営について
- ② 九州新幹線長崎ルートについて
- ③ 小学校の統廃合について
- ④ 轟球場について



**田中平一郎 議員**

- ① 農業集落排水事業について
- ② 道路整備について



**小田寛之 議員**

- ① 企業に対する支援について
- ② 子育て支援について



**山口 要 議員**

- ① 総務・企画問題について
- ② 福祉・保険問題について
- ③ 教育問題について

# 市町村型合併 浄化槽設置について

## 産業建設 常任委員会

トの結果、設置個数は4千戸となり、早期水洗浄のため平成21年度からPFI手法の導入を開始した。

現在嬉野市においては、公共下水道・農業集落排水事業による集合処理と個別合併浄化槽による汚水処理が行われている。双方のメリット、デメリットを検証するため、先進地の唐津市を視察した。

唐津市では、事業開始から平成20年度までは、市で浄化槽工事の設計・工事発注・検査を行い、維持管理については委託していた。しかし、市町村設置型に移行すれば、個人負担が少なくなるといふ理由から、申し込み量が増え事務量が増大した。設置希望者アンケート

### 委員会の意見

個人設置の浄化槽においては、適正な維持管理ができない家庭もあつた。また、集合処理の維持管理は市が実施しているのに対し、浄化槽は個人での維持管理であり、地区によっては不公平が生じ、それを是正するというのがPFI事業導入の主な要因である。

今後、下水道審議会の答申を踏まえ集合処理区域と個別の浄化槽による処理区域をはっきり定め、市民に不公平感がでないよう、個別処理区域については市町村設置型の導入が望ましいと考える。

市町村設置型を導入した場合、設置基数の増加が想定され、個別アンケートなどを実施し、民間活力によるPFI事業での実施も十分研究・検討されることを望む。

高齡者の増加とともに医療や介護も含め多くの

### 委員会の意見

高齡化の進展に伴い老後の生き方が問われる時代になってきた。高齡者の社会参加を推進している倉敷市の「介護支援いきいきポイント制度」について視察研修した。

次に「障がい者千人雇用推進条例」を定め障がい者雇用を積極的に推し進めている総社市の取り組みを学んだ。

# 介護ボランティア制度及び障がい者雇用について

## 文教厚生 常任委員会



介護ボランティアの説明を受ける文教厚生委員(倉敷市)

課題がある。

介護ボランティアポイント制度は2007年に厚生労働省が介護保険制度のメニューとして全国の自治体に導入を呼び掛けている。

そのような中、介護ボランティアポイント制度についての先進地である倉敷市の取り組みは、高齡者自身が社会貢献することにより生きがいを感じ、また体を動かすことでより健康を維持されている。さらには医療介護・認知症の予防にも効果的である。今後の高齡

化対策の一つとして積極的取り組みが望まれる。

次に、障がい者の雇用については厳しい状況が続いており、「総社市障がい者千人雇用推進条例」を制定してから障がい者雇用が比較的伸びたことは市長のリーダーシップにより、職員が一丸となって取り組んだ結果であり、数値目標を掲げて推進することがいかに効果的であるかということを再認識した。

# 市議会に視察殺到 29市町233人が来訪



井手川内  
富永  
絹恵

これからの  
嬉野の楽しみ

女性の声

福岡生まれの私が、嬉野出身の主人の両親と同居をするようになってちょうど10年です。嬉野に来て驚いたことは、地域の老若男女が、学校行事や地元行事に熱心であることです。電車等がない分、学校に家族が送迎する姿も初めは「甘やかしては？」と感じていましたが、その送迎こそが家族のコミュニケーションの時間であることを知り、まさに「目から鱗」でした。しかしながら、子供たちが都会に出るとき、親としては子供たちの夢を応援したい反面、ご先祖様など守ってゆくべきものがあると複雑な心境であることも否めないところです。

縁あって、中国の易経を学んでいますが、私たち夫婦は易経でいうと「沢山咸」の主人と「火山旅」の私。お互いに「山」という文字が付きます。これは、例え故郷を離れていても、必ず戻ってきて親の面倒を見るという使命を持って生まれてきたことを意味します。一度は故郷を離れた主人に「そろそろ親に恩返しをする時の来たとじゃなか？」と言われて素直にそう思いました。嬉野という街の魅力は外に出てこそ気づくのかもかもしれません。今、お茶、お店、旅館などと若い世代が活気づいています。そんなパパやママの後ろ姿を見て育つ子供たち。これからの嬉野がとても楽しみです。

## 平成25年 嬉野市議会視察来庁（議会分）

月	日	県名	議会名	人数
1	10	徳島県	三好市	3
1	17	京都府	綾部市	10
1	21	鳥取県	米子市	3
1	23	岡山県	笠岡市	10
1	29 ~ 30	大阪府	河北市議会議長会	23
2	7	佐賀県	基山町	8
2	8	栃木県	真岡市	5
2	13	埼玉県	白岡市	6
2	19	熊本県	合志市	6
3	28	宮崎県	日向市	6
3	29	山口県	光市	8
3	29	広島県	呉市	4
5	13	佐賀県	みやき町	15
5	14	山梨県	南アルプス市	6
5	16	福岡県	豊前市	2
7	2	群馬県	大泉町	14
7	3	福岡県	古賀市	13
7	31	奈良県	葛城市	20
8	5	大分県	日田市	3
10	8	大分県	豊後高田市	4
10	11	茨城県	ひたちなか市	8
10	17	福岡県	久留米市	3
10	23	福岡県	志免市	7
10	30	埼玉県	所沢市	16
11	6	福井県	鯖江市	10
11	7	北海道	滝川市	6
11	12	茨城県	筑西市	6
11	14	埼玉県	坂戸市	2
12	19	千葉県	君津市	6
合計				233

嬉野市議会は、全国の市町村議会から視察を受けています。遠い所では北海道の滝川市議会の議員の方々が嬉野まで足を運んで下さいました。

視察の目的は、議会改革と議会運営、広報（議会だより発行）についてです。嬉野市議会は、市民に開かれた議会をめざし、議会基本条例の制定はもちろんのこと、議員と語ろう会の開催や議会

のネット配信継など日々努力しています。これからの良い意味で全国から注目される議会をめざしていきます。



視察対応をする議会活性化特別委員会

## 議会広報編集特別委員会

委員長	副委員長	委員
小田寛之	山下芳郎	山口要
平野昭義	織田菊男	副島孝裕
梶原睦也	山口忠孝	山口忠孝

今日、少子高齢化の問題が指摘されている。人口に対し65歳以上の方が7%を超えると高齢化社会、14%を超えると高齢社会と言われる。日本では2005年に20%を超え、いわゆる超高齢社会となったが、嬉野市の場合はすでに28%を超えている。少子高齢化により年金・介護・医療はもちろん経済活動にも影響が出てきた。増加の一途をたどっていくであろうこの課題に対し、今後は個人レベルで対応していく自助、地域などで支え合う共助が大事になってくるであろう。今こそ一人ひとりの絆を深め地域全体で支えあうことが必要だ。今後の嬉野市地域コミュニティ事業には注目したいところである。

(睦也)

コラム